

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用 )

## I 基本事項

		整理番号	199
事業名	住民基本台帳カード点字加工委託	予算科目	会計 一般会計・1 款 総務費・2款 項 戸籍住民基本台帳費・3項 目 戸籍住民基本台帳費・1目
担当部課名	市民生活部 市民課		
電話	0799 -43- 5023		
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	住民基本台帳法
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_	
	まちづくりの目標		
	施策目標		
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託
			負担金補助

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 住民基本台帳カード発行時にエンボス加工(点字)を必要とする市民	対象人数(人) 52,140
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 住民基本台帳カードに点字を必要とする市民のために、カードにエンボス加工を施す。	
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) (財)地方自治情報センターと「住民基本台帳カード発行処理業務委託基本契約」を締結し、住民基本台帳カードの交付申請に基づき点字を必要とするカードについて、エンボス加工の委託をしている。契約は、毎年更新している。	
	背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 住民基本台帳カードのエンボス加工については、従来は件数も少なく年間3千円程度の支出であったが、平成21年4月から平成23年3月までの2年間、住民基本台帳カードの推進を図るために交付手数料を無料化しており、これに伴いエンボス加工も増加することが見込まれることから新たに事業として明記した。	
	事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他 ( (財)地方自治情報センター )	
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から		

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

	指標名	発行枚数					指標単位
							枚
事業に対する 目標の設定	指標説明 (指標算出 方法等)	住民基本台帳カードのエンボス加工にかかる発行枚数					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	目標値	0	1	2	25	25	
	実績値	0	1	2			
	達成度(%)	-	100.0	100.0	-	-	
	目標値設定 の考え方	住民基本台帳カードの無料化に伴いエンボス加工をするカード枚数の予想値を年間25枚とした。					
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	直接事業費 (千円)	0	2	3	39	16	
	委託料	0	2	3	39	16	
	財源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	0	2	3	39	16	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2	
	事業量1(事業に要した日数)						
	事業量2(事業に要した人数)						
年間経費([A]+[B])	0	2	3	39	16		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	0.0	0.0	0.1	0.7	0.3		
経費に関する 補足説明	現在のエンボス加工の総数が21件であるため、発行枚数は大量に期待できない。						

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
達成度	目標達成度	%	-	100.0	100.0	-	-	
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 住民基本台帳カードの普及が遅れているため、エンボス加工の依頼も少ない。						(自己評価) (5点評価)	1
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 今後、住民基本台帳カードを多目的利用ができるようにしなければ利用価値が少ないと考える。しかし、視覚障害者の本人確認証として価値があると考えます。						(自己評価) (5点評価)	4
			単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
効率性	事業単価	円	0.0	0.0	0.1	0.7	0.3	
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) エンボス加工の発行枚数は、住民基本台帳カード発行枚数のうち僅か2%であるが、申請があれば対応しなければならない。						(自己評価) (5点評価)	2
必要性	公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低				
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 必要とする対象者は限られるため、全体としてのニーズは少ない。						(自己評価) (5点評価)	2
総合評価	自己評価をふまえた現状分析							
	住民基本台帳カードの発行手数料については、平成21年4月から平成23年3月までの間を無料化にして推進している。ただし、エンボス加工を必要とする者は限られており発行枚数は大量には見込めない。		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>評価グラフ</b></p> </div>					

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	対象者が限られ、且つ、申請があつてからの対応であるため、委託実績が少なくなっていますが、住民基本台帳カードについては、平成21年4月から2年間、発行手数料の無料化を実施して推進します。	同左。
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<b>仮に</b> 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 住民基本台帳カードは法律で定められた制度であるため廃止できない。	